

訪問ガイド 2026

エンパイア・ステート・ビル

ニューヨーク · から 44.81€

https://empirestatebuilding-nyc.visit-tickets.com/ja/ · 優先入場チケット & 料金



歴史 & エクスペリエンス

起源 & 歴史

1930年代の建築的偉業

GOOGLE 4.7 ★★★★★ 131 175 レビュー

TIQETS 4.8 ★★★★★ 2 916 レビュー

エンパイア・ステート・ビルディングは単なる超高層ビル以上の存在であり、20世紀初頭の建築的挑戦精神の象徴そのものです。 大恐慌の真っ只中に建てられたこの建物は、息を呑むほどの速さで建設され、現代建築史における主要な物流上の偉業として今もなおその名を馳せている。 ジョン・J.氏によって開始されたこのプロジェクトは、 ラスコブが主導し、元ガバナラーのアルフレッド・E. スミスは、1929年の危機に対するアメリカ経済の回復力を示すことを目指していた。 設計は、主要な建築家がウィリアム・F.であるシュリーヴ、ラム＆ハーモン社に委託された。 ラムは厳格な形式の厳密さを課した。 目標は明確であった：厳しい予算制約の下で階数を最大化し、かつ1年半という期限を遵守すること。 レインズ・ビルディングなどの先行する構造に着想を得た設計図は、わずか2週間で完成し、世界的なアイコンの基盤を築いた。 建設現場では最大で3,400人の作業員が同時に動員され、その中には「スカイボーイズ」と呼ばれる勇敢な労働者もいた。彼らは地面から数百メートルの高さで鉄骨構造を組み立てており、多くの場合、保護具なしで作業していた。 建設のペースは非常に速く、週に4.5階建てに達した。 困難な条件と絶え間ないリスクにもかかわらず、工事期間中に公式に死亡した作業員はわずか5名であり、この規模のプロジェクトとしては驚くほど低い数字である。 1931年5月1日に開業したこの建物は、瞬く間に世界中の注目を集めた。 彼は約40年間、世界で最も高い建物の称号を保持し続けたが、2012年にワン・ワールド・トレード・センターに抜かれた。 現在、国立歴史的ランドマークに指定されているこの建物は、ニューヨークで7番目に高い建物であり、アール・デコ建築の代表的な存在として広く知られています。

体験

ロビーの扉をくぐった瞬間、雰囲気が劇的に変わります。 大理石、ブロンズ、そして自然光が調和し、壮大なスケールの感覚を醸し出す世界へと足を踏み入れます。 高い天井と彫刻された細部は、狂騒の20年代の華やかさを想起させ、訪れる者を待ち受ける息を呑むほどの高所への昇りに心理的に備えさせる。 それは、街の混沌と垂直な荘厳さとの間の移行の瞬間である。 観測所へ向かうにつれ、緊張がじわじわと高まっていく。 高速エレベーターはあなたを空へと一気に運び上げ、マンハッタンが地平線まで続く壮大な景色を次々と眼前に広げます。 この訪問の約束は、ニューヨークのパノラマに完全に没入することであり、建築の細部一つひとつが視覚的なアンカーポイントとなる。 夕日の美しさも、灯りが輝く夜も、いずれの体験も五感に訴えかけ、忘れがたいものです。



訪問の準備

実用的な情報

住所
マンハッタン ・ メトロ：34th St-Hudson Yards（A, C, E, H, J, N, Q, R, W）または Bryant Park（N, Q, R, W）、徒歩2分。

営業時間
毎日開館。時間帯は季節によって異なりますが、夕暮れの時間帯は割増料金となり非常に人気があります。

料金
44,81€～ 。102階のチケットは86階よりも高額です。子供料金をご確認ください。

所要時間
完全な見学には1時間30分から2時間を見込んでください。歴史ギャラリー、エレベーター移動、テラスでの滞在時間を含みます。夕日鑑賞を目指す場合はさらに時間を要します。

写真撮影
屋外テラスを含むすべての場所で写真撮影が可能です。来客の流れを妨げないよう、三脚の使用は厳禁です。

対象者
ファミリーやカップルに最適です。ティーンエイジャーはキング・コングの歴史に興味を持つでしょう。車椅子利用者は事前予約が必要です。

アクセス方法

アクセス & 交通手段

地下鉄
: 34th Street & Broadway at Northwest Corner — 3 min à pied
34 St-Penn Station (7 min) · Grand Central Station (8 min)

バス
: Washington Deluxe — 7 min à pied
34 St-Penn Station (10 min) · グランド・セントラル駅 (11 min)

車
34 St-Penn Station (5 min) · グランド・セントラル駅 (6 min)

Citi Bike / 自転車
34 St-Penn Station (4 min) · グランド・セントラル駅 (6 min)

LOCALISATION

Où se trouve エンパイア・ステート・ビル ?



📍 20 West 34th Street — 10001 ニューヨーク

🌐 40°44.906′ N, 73°59.140′ O



組織

展望階層の理解

0階（1階）

メインロビーは、大理石の柱と金箔張りのブロンズ細工を備えたアーティスティック・デコ建築で圧倒的な印象を与えます。ここにはチケット販売窓口と受付カウンターが設置されています。オンラインで予約していない場合、訪問者は実用的な情報を確認し、チケットを購入することができます。

2階

このフロアには没入型の歴史ギャラリーが設けられています。ここでは、建設の魅力的な歴史を発見できます。特に「スカイボーイズ」の写真や『キング・コング』映画に関連する遺品などが展示されています。このセクションは、建物の歴史的意義を背景として紹介することで、訪問者の登頂への準備を整えます。

86階と102階（展望台）

86階には開放的な屋外テラスがあり、定番のパノラマ写真撮影に最適です。追加料金でアクセスできる102階は風から守られた屋内のガラス張りの展望エリアを備えており、スカイラインをより快適かつ詳細に観察できます。両フロアからはマンハッタンを補完的な視点から眺めることができます。

アクセシビリティ

♿ 車椅子アクセス

対応エレベーターによるアクセスが容易です。席を確保するためには予約をお勧めします。

👨‍👩‍👧 ファミリー向け

映画へのオマージュを含む遊び心のあるコースで、6歳以上のお子様にも適しています。

🎧 オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語



必見スポット

選択

上昇過程のハイライト

01 86階展望台

86階屋外テラス

ニューヨークのスカイラインを撮影するための象徴的なスポットです。鍛鉄製の手すりの向こうには、マンハッタン四方に広がる360度のパノラマビューが広がっています。晴れた日には、ニュージャージー州やコネチカット州を含む約80km先まで見渡せます。

> 💡 映画『キング・コング』の最終シーンで、ゴリラが戦闘機によって撃墜される場面がここで行われます。

02 レベル2

キング・コング歴史ギャラリー

1933年の映画に捧げられた没入型展示。オリジナル衣装、模型、アーカイブ資料を展示しています。このギャラリーでは、この映画がどのように世界中で高層ビルのイメージを普及させたかを解説しています。

> 💡 ゴリラに使用された特殊効果は当時画期的とされ、人形とスクリーンペインティングを組み合わせていました。

03 SHREVE, LAMB AND HARMON 外観

インディアナ石灰岩のファサード

ファサードは、耐久性と輝きを兼ね備えたインディアナ州産の石灰岩で覆われています。洗練された垂直ラインが建物の高さを強調しています。このアール・デコ様式の建築は、1930年代のモダン性を体現しています。

> 💡 この石灰岩は、ニューヨークの悪天候に耐えながら、特徴的な明るい色合いを保つ能力があるため選ばれました。

04 頂部

LEDダイナミックライティング

建物の頂部は、ニューヨーク・マラソンや建国記念日などの主要なイベントを祝うために色が変わります。1000以上のLEDゾーンにより、複雑な色彩変化が可能になっています。スカイラインにおける唯一無二の夜のショーです。

> 💡 このタワーは、地域スポーツイベントにおいてシラキュース市を称えるため、オレンジ色にライトアップされました。

05 86階展望台

セントラルパークの眺め

テラスの北側からがセントラルパークを望むベストアングルです。緑豊かな自然とマンハッタン特有の高密度な都市景観の対比は圧倒的です。この角度は、市の地理的構造を理解するのに最適な視点です。

> 💡 非常に晴れた日には、100km以上離れたバーモント州のワシントン山が見えることがあります。

06 102階展望台

102階の内側ガラス展示

86階とは異なり、この階は全面ガラス張りで空調が完備されています。風や寒さから身を守るため、長時間の観覧が可能です。情報パネルには、この高さから見渡せる建物について詳しく紹介されています。

> 💡 この階は後から追加され、訪問者によりエクスクルーシブで快適な体験を提供するために設けられました。

07 86階展望台

自由の女神像（遠景）

南西方向を見ると、リバティ島に立つ自由の女神像がはっきりと見えます。これは高層ビルとアメリカの移民史を結びつける強力な視覚的ランドマークです。視界は天候条件に大きく左右されます。

> 💡 多くの観光客は、像の前を通り過ぎるクルーズ船を特定して、自分の相対的な位置を確認しようとしています。

08 86階展望台

クライスラー・ビル（近隣）

数ブロックの距離にあるクライスラー・ビルは、1930年代の建築競争を興味深い視点から眺めることができます。そのクロームの冠は特に日差しの中で輝きを放ちます。二つのアーティスティックなスタイルを比較することは、非常に有益です。

> 💡 クライスラー・ビルは隠されたアンテナのおかげで、一時的にエンパイア・ステート・ビルを上回る高さを記録し、激しい高さ競争を引き起こしました。

アドバイス

頂上での訪問を最適化

タイミング

日没の45分前に必ず時間を確保し、昼から夜への移り変わりを楽しんでください。ゴールデンアワーは料金が高くなりますが、最高の写真品質を提供します。

チケット

入場列をスキップできるチケットを選択して、チケット販売所の行列を避けましょう。ただし、空港のようなセキュリティチェックには追加で15〜20分かかるため、時間に余裕を持ってください。子供料金を確認してください。

見学ルート

歴史ギャラリー（2階）を先に回り、背景を理解した上で展望台へ向かいましょう。その後、86階へ直行し、予算が許せば102階まで上がってください。

写真

三脚は厳禁のため、スタビライザーまたは手を使ってください。朝の自然光は、反射のない屋外撮影に最適な条件を提供します。

休憩

訪問前にグランド・アーミー・プラザでコーヒーブレイクをとってリフレッシュするか、降りた後に34丁目周辺で昼食をとり、グルメ体験を延長してください。

子ども

訪問前にキング・コングについて話し、思春期の子供たちを準備させてください。映画の参照は6歳以上の若者にとって体験をより楽しく記憶に残るものにします。

オーディオガイド

歴史や建築に関するエピソードを理解するには、フランス語のオーディオガイドの利用をお勧めします。ギャラリーや観測所の見学を大幅に豊かにしてくれます。

快適さ

軽やかな服装と履き心地の良い靴を着用してください。セキュリティスキャナーの前に厚手のコートを脱ぎ、大きなスーツケースやガラス製ボトルは避けてください。



よくある質問

よくある質問

特定の時間帯の予約は本当に必要ですか？

はい、特に夕暮れの時間帯は強く推奨されます。この時間帯は割増料金になり、すぐに売り切れます。特定時刻の予約なしの場合、都市景観を一変させる黄金の光を見逃すリスクがあります。ゴールデンアワーの席は数日前に完売することがよくあります。

優先入場チケットはすべての行列を回避できますか？

いいえ、チケット販売窓口の行列のみを回避できます。空港のようなセキュリティチェックは必ず受ける必要があります。エレベーターに乗る前のこの必須手順に、追加で15〜20分を見込んでください。

霧や視界不良の場合はどうなりますか？

悪天候の場合、販売店は通常チケットを返金しません。購入前に、ご選択のパッケージのキャンセル条件をよく確認し、予期せぬ事態を避けてください。

86階と102階では価格差がありますか？

はい、102階のチケットは、上部のガラス張りのテラスへの専用アクセスを提供するため高額です。86階は、開放的な屋外ビューを楽しむための標準的で経済的な選択肢です。価格差は、展望台の2つの異なるレベルへのアクセス費用をカバーしています。

エンパイア・ステート・ビルのベストな訪問時間はいつですか？

夕暮れ時が最高の視覚体験を提供し、昼間から照明された夜へと移り変わります。正午のピークタイムは避けてください。夜間は、建物内部からタワーのダイナミックなライトアップを鑑賞できます。

ご存知ですか？

エピソード＆トリビア

建設の実コスト

当初の予算は2,500万ドルと見積もられていたが、総コストは4,094万8,900ドルに達した。この超過は、期限の緊急性と高品質な材料の使用によるものである。1929年の株式暴落（クラッシュ）は、プロジェクトの財務管理を複雑にした。

大胆なスカイボーイズ

「スカイボーイズ」と呼ばれる作業員たちは、ハーネスや安全ネットなしで作業していました。彼らは数百メートルの高さにある鉄骨の上に座って昼食をとることもありました。その勇気が、予定されていた建設速度を倍にすることを可能にしました。

建設速度の記録

この建物はわずか2年未満で完成し、当時としては記録的な速さでした。週に4.5階分のペースで建設が進められたことで、大恐慌期に数千人を雇用し、地域経済の回復を促しました。

米国の力強さの象徴

エンパーステート・ビルディングは竣工当時、世界で最も高い建物でした。それは経済危機後のアメリカが取り戻した自信を象徴しています。その名前はニューヨーク州の愛称「エンパーステート（帝国の州）」に由来しています。

博物館周辺

ミッドタウンの中心に位置するエンパイア・ステート・ビルは、一日をより充実させるための理想的な立地条件を備えています。 徒歩数分の距離にあるタイムズスクエアは、巨大なネオン看板が並ぶ中で比類のない電子的なエネルギーを放ち、劇的な夜の締めくくりには最適です。 目の前にあるロックフェラーセンターでは、その展望台「トップ・オブ・ザ・ロック」からセントラルパークの景色を比較できます。 より静かな休憩のために、隣接するグランド・アーミー広場の公園は、再び登り始める前に緑豊かな憩いの場を提供します。 最後に、5番街と34丁目への近接性により、訪問後にランチやショッピングを楽しめる豊富なレストランやショップが利用できます。



エмпire State Buildingを訪問することは、ニューヨークの魂に触れることである。 これは単に高さの問題ではなく、純粋な感情の問題です。 頂上から街を見下ろすと、この場所がなぜ世界的な神話となったのかを理解できます。 美しい写真と、石と鋼の巨人を制したという達成感を携えて帰ってください。